

ARINA株式会社が運営する幼児、小学生の親御さん向けの教育メディア「おうち教材の森」(<https://naki-blog.com/study/>)は、日本全国の中学生以下のお子さんをお持ちの親御さんを対象に「子どもが泣くほど嫌いなものは？」とアンケート調査を実施しました。その結果を公表します。

- 調査方法: インターネット調査
- 調査人数: 200人(10代:2人、20代:30人、30代:92人、40代:49人、50代:24人、60代以上:3人)
- 調査主体: ARINA株式会社、おうち教材の森
- 調査時期: 2022年3月2日
- 調査レポート: <https://naki-blog.com/study/survey-report-73>

* 本アンケート結果を引用する場合は「おうち教材の森」のURL(<https://naki-blog.com/study/>)を使用してください。

調査結果

「子どもが泣くほど嫌いなものは？」とアンケート調査した結果、1位は『節分の鬼』でした。



1位: 節分の鬼

- 鬼ワードを出すだけで泣きます。
- 鬼のお面をみて泣き喚いたから。
- 鬼の顔に怖がります。
- 節分の日の豆まきの時に現れる鬼を見ると泣きながら逃げ回っています。

2位: オバケ

- オバケの出て来る怖い話をすると非常に怖がるから。
- オバケに関する子供向けの物語が沢山存在するが、そのほとんどがオバケを怖いものとして扱っているから。
- こわい話が苦手だから
- とても怖がりて部屋を暗くするのも怖い様です。
- お化け屋敷に子供を連れて行った時に、怖がりすぎてひどいめにあった。

3位:虫

- 気持ち悪いから。
- 虫がとても苦手で、小さな虫でも叫んで逃げるからです。
- アリやテントウムシといった小さな虫を見ただけで泣いて怖がっています。
- 虫を見るとダッシュで逃げ出すほど嫌いです。
- あまり触った事がないから。

4位:雷

- 音が大きいから。
- 雷が鳴ると怯えるから。
- 3人の子供がいますが、雷が光ると3人くっついていきます。その時は、下の二人がお姉ちゃんに助けを求めるようにして行くのですが、お姉ちゃんも実は怖くて守ってはいるものの手は震えて目が少しウルウルしています。
- 雷が鳴っていると、一人でトイレに行くことも嫌がり、私の傍から離れなくなるから。
- 光と音がこわい。

5位:ピエロ

- 一歳半の子は白塗りの顔が怖いようでテレビに写ると大泣きします。
- よく見ると怖い顔をしている。
- 以前、ピエロの出てくるホラー映画の宣伝を心構えができていない突然のタイミングで見たため。
- 大きな口が嫌いだそうです。

6位:ピーマン

- 苦くて食べれないからです。
- 味がつよいからです。
- 緑の野菜がとにかく嫌い。

7位:水

- 水を嫌がるから
- プールなどで顔を水につけるのを怖がります。

【総括】子どもが泣くほど嫌いなもの1位は『節分の鬼』でした

教育系アプリに使われるほど子ども達の天敵となっている「鬼」が今回のアンケートでも1位となりました。

真っ赤に怒った顔とゴツゴツの体は迫力があり、行事であっても得体の知れない恐怖心を与えることでしょう。

普段のやんちゃな子ども達でもこれには敵わないという回答が多くみられました。

節分は、病気や災いを鬼に見立てて追い払う行事です。行事の意味も教えながら楽しめば、鬼の見え方も変わってくるかもしれませんね。

ARINA株式会社は、運営するメディア「おうち教材の森」を通じて、1人でも多くの方が、より良い家庭学習環境を整えられるように、社会に貢献してまいります。

■ARINA株式会社について

ARINA株式会社は、“メディアを通じ子育てを豊かに”を企業の**Vision**に掲げ、皆様の生活に寄り添ったライフスタイルメディアの展開やオウンドメディアの受託事業を展開しております。

